



「益田の医療を守る市民の会」が活動報告をしました！

7月1日(土)に出雲市の出雲ロイヤルホテルにおいて『地域医療を守り育てる住民活動 2023 in 島根』が4年ぶりに開催され、「益田の医療を守る市民の会」が、活動報告として会の取組を発表しました。

『地域医療を守り育てる住民活動』は、県内各地で地域医療を守るために精力的に活動している市民団体が一堂に会し、お互いの活動について情報を共有し、県全体でネットワークを構築することを目的として開催されています。

今回は、コロナ禍の影響を受け活動が制限されていた中、どのように工夫して活動してきたかなどの情報を共有しました。

制限が緩和された現在、他の団体から得た情報も参考にしながら、徐々に活動を再開できることを願っています。



9月9日は『救急の日』です！



「平日は仕事が忙しい」「病院では長く待たされる」などの理由で、緊急性がないにも関わらず休日や夜間に救急患者として受診することを「コンビニ受診」といいます。

「コンビニ受診」をする患者が増えると、救急外来が混み合い、本来の対象である重症患者へ医療の手が回らなくなってしまいます。

救急医療を守るため、この機会に「医療機関の適正な受診」について考えてみましょう。

4年ぶりに街頭活動を再開します！

『救急の日』にあわせて、啓発チラシやグッズを配布する街頭活動を行います。

日時：9月5日(火) 17:30~18:00

場所：キヌヤ益田ショッピングセンター、
ゆめタウン益田、イオン益田店

第8号

益田の日本遺産かわら版 益田「中世の食」再現プロジェクト

【問い合わせ先】

益田の歴史文化を活かした観光拠点づくり実行委員会
文責：市日本遺産推進室 ☎ 31-0081

どんな取組をされていますか？
再現した「中世の食」を市内の寺院などで提供したり、中世の酒や調味料を再現した商品の開発をしたりしました。また、市内の学校での出前授業や体験活動にも取組んでいます。歴史的な食の再現などに取組む「歴史JAPAN」の構成団体にもなっていて、全国レベルの歴史イベントで益田と「中世の食」について情報発信をしています。



「サムライ弁当」 ※5食から注文可

問 MASCOS BAR & DINING
☎ 25-7709

中世益田の日本遺産を活かした取組を紹介する「益田の日本遺産かわら版」。今回は、益田「中世の食」再現プロジェクトの岩井賢朗さんにお話を伺いました。

益田「中世の食」再現プロジェクトについて教えてください
益田藤兼が毛利元就をもてなした祝宴に関する古文書「益田家文書」の中の「祝い膳」の記述をもとに、料理の再現や商品化、イベント開催などを行っています。令和4年度には、国土交通省中国運輸局が観光振興等に貢献した団体等を表彰する「中国地方観光振興アワード」を受賞しました。

就をもてなした御膳を再現・アレンジした「サムライ弁当」を作成しました。
今後の取組について教えてください
中世益田のストーリーが日本遺産に認定されたことや、そのストーリーに関連のある「中世の食」のことをたくさんの人に知ってほしいし、益田に誇りを持ってほしいです。
今年度は、県立広島大学健康科学科と連携して「祝い膳」のレプリカを作成する予定です。できれば、「中世の食」に興味を持つ市内の学生たちにも関わってもらって、広がり生まれたら良いなと思っています。レプリカが完成したら、いろいろな場面で展示するなどして、たくさんの方に「中世の食」を知ってもらいたいです。